



星園通信



2018年7月1日 日曜日発行

第十三号

発行責任者 穴澤義晴

編集 高橋史織

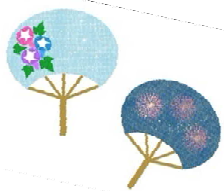
市民活動プラザ星園

★市民活動プラザ星園事務局より

星園事務室の柴田です。

2018年も半分が過ぎましたね。6月は、YOSAKOI ソーラン祭り、北海道神宮祭と初夏を上げるイベントが続きました。

星園の職員も YOSAKOI 審査員、北海道神宮祭先太鼓に参加するなど、これまでにないカタチで関わらせていただきました。参加した職員も充実感いっぱい楽しんでいただけたようです。



また、6月20日には初めての試みとして「ワンディシェフ」を実施しました。オープン直後からぞくぞくとお客様がいらっしゃり、あっという間にビビンパセットは完売となりました。ご協力いただきました、ゆうこさんありがとうございました。次は7月?!皆さま引き続き、お楽しみください!

さらに嬉しいお知らせです!7月から405号室に「NPO 法人北海道に森を創る会」さんが入居いたします。森林トラスト運動の軸に全道で植樹等の環境保全を行っている団体さんです。新しい繋がりが出来ることを願い、よろしくお願いたします。

★カフェスペースからのお知らせ

『カレーの日』 7月13日(金)

♪ 11:00~パンの販売
元気ショップさんのパンを販売します!

♪ 12:00~	
トマトカレーライス	300円
小鉢	100円
コーヒー	100円
トマトジュース	120円



『ワンディ・シェフの日』 7月25日(水)

♪ 12:00~
6月から始まったワンディシェフ、ゆうこさんの得意料理ビビンパセット(薬飯付き)は大好評の30食完売となりました。韓国で教わったという「薬飯(ヤッパゴ)」は初めて食べる方がほとんどでしたが、もち米に黒糖・ナツメや松の実、クルミ、レーズンなどが入っており、また食べたくなる癖になるお菓子でした。

7月のメニューも現在考え中です。

決まり次第、星園内のボードや Facebook などでお知らせいたします。



★星園ご近所さん

今月は一昨年に修復工事と保存活用工事完成、中島公園駅3番出口から徒歩5分、国の重要文化財に指定されている「豊平館」さんです。館長の大島様にご紹介いただきます。

豊平館は北海道開拓使が建てた洋風ホテルとして明治14年に開館し、明治天皇が行幸に利用された由緒ある施設です。昭和33年に中島公園に移設してからは札幌市営結婚式場として広く市民に親しまれ、昭和39年には、国の重要文化財に指定されています。



豊平館は正面中央部の棟飾りなどに開拓使の建物であることを示す「五稜星」をあしらい、白い下見板にウルトラマリンブルーを使用した枠まわりが映える美しい外観が特徴で、館内

は匠の技法による天井中心飾り、ロビー・広間のシャンデリア、更に当時としては作製が困難であった窓ガラスなど、

多くの優れた技術が見られ、開拓時代の雰囲気を感じることが出来る建物であり、長く札幌の文化の拠点として利用されて、ブライダル、コンサート・結婚披露宴・講演会・会議・パーティの開催及び楽器練習・勉強会などに利用できるよう広間・各

室を貸室として「特別な空間」を提供しております。どうぞお気軽にご来館ください。

館長の大島様、ありがとうございます。

豊平館さんには、カフェコーナーがあります。大正ロマンを肌で感じながら歴史に想いを馳せてみてはいかがでしょうか？

豊平館

札幌市中央区中島公園1番20号

電話 (011) 211-1951

観覧料 個人300円 中学生以下無料

※画像は豊平館のHPより拝借させていただきました。



★市民活動プラザ星園は、札幌市の「市民まちづくり活動支援」拠点として、旧・星園高校の建物を利用し設置した施設です。

★施設内には貸会議室・活動室のほか、約30団体のNPOや市民まちづくり活動団体の事務所が入居しています。

★1階カフェスペースでは、月に1～2回、地域交流を目的としたカフェやパンなどの販売も行っています。

管理運営 特定非営利活動法人

コミュニティワーク研究実践センター

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目

TEL 011-511-1315

FAX 011-511-1316

E-mail seien@cmtwork.net

HP <http://www.cmtwork.net>



Facebookもチェック

札幌市 市民まちづくり活動拠点 市民活動プラザ星園

